

漁輸送計画を協議

マツン
サ
な
ど
動
員

無蓋貨車・トラック

磐城七浜ではサンマの南下に漁夫連大いに張り切つてゐるが、また水揚げした

サンマを越後山滑に輸送しようとする

さる三十日小名浜町底曳網漁業協同組合に国鐵水戸管

理部、県、本署、小名浜臨港年と同様動員したり、近在

丸通底曳網、地區兩組、加工のトラックを有効適切に動

業者代表ら三十五名を招集員することに決定した

しサンマ輸送協議會を開催これにより會津方面からの

本年度のサンマ輸送計画百トラック隊が七浜めがけて

七十四万四千貫(十月二十日)に到するものと豫想され

一月)につき打合を行つた船主連はトレぬ狸の皮算用

渡度高の如何により輸送量をしホクソえんでいる

が決定するため、確定的な

配車割當決定す

常磐地區石炭輸送

常磐炭礦、好間炭礦など各炭礦では配車割當が毎日約百車近く不足しいすこも時炭の山を築き勢い出炭制限方面では原炭貯炭や出炭制限で限をして貯炭のヤマを切り、専任や水戸管理局吉田配車主任、資源廳關係官らを平均車數は一日五百六車平均十七、月末の貯炭が約八萬トンもありこれを輸送する貨車の

常磐炭礦、好間炭礦など各余裕はほとんどなくそのまま炭礦では配車割當が毎日約百車近く不足しいすこも時結局常磐、大日本勿來炭礦、八塙寺村(大野村)の五三郎川村の與八、好間村の利四門、柴原村(小川村)の長兵衛、下平窪村の與惣次、上小鷹の責任を問われ處刑された七義民中神谷村の武左衛門、柴原村(小川村)の長兵衛、下平窪村の與惣次、上小鷹の責を問われ處刑され京子(二八)と自稱し數日前幽館市署員、佐藤巡査に「仕事を世話する」と説いて市内を同行して、いたる突

にまで追いつまられる状態で、あり東部石炭協會ではこの扇さうと準備をすゝめていたが、専任や水戸管理局吉田配車主任、資源廳關係官らを平均車數は一日五百六車平均十七、月末の貯炭が約八萬トンもありこれを輸送する貨車の

結果、二十七万トンと出

湯本六八四八〇(一二九)
綫八七一〇〇一六三)
小川郷一五〇〇(一〇)
赤井五三〇〇(一〇)
植田八七〇〇(一六)
二トント決していたが、九
月末の貯炭が約八萬トンもありこれを輸送する貨車の

の白石某女とねんごろになり内緒關係を結び夫婦気とりで東京、横浜方面を旅行したがたのしみ過ぎて所持金スッカラカン頭をひねつた結果考へ出したのが米ドロ、さる二十七日夜水戸市内で可愛い女のためヤミ米一俵を背負つているところを市署員に御用、ブタ箱に入れた彼氏、彼女に差入れを通知したが待てど暮せど来らず……「サテ(女は薄情なもの」とくどき

さる二十九日の眞書間宮城縣増田町署附近の路上に乳もあらわに乱れ姿の娘がこんすえ状態で倒れているのを署員が保護したところ札幌生れの小谷

の義民は元文三年(西暦一七八八年)平城主(内藤政樹)の惡政を恨んで百姓一同の責任を問われ處刑され

た七義民中神谷村の武左衛門、柴原村(小川村)の長兵衛、下平窪村の與惣次、上小鷹の責を問われ處刑され京子(二八)と自稱し數日前幽館市署員、佐藤巡査に「仕事を世話する」と説いて市内を同行して、いたる突

にまで追いつまられる状態で、あり東部石炭協會ではこの扇さうと準備をすゝめていたが、専任や水戸管理局吉田配車主任、資源廳關係官らを平均車數は一日五百六車平均十七、月末の貯炭が約八萬トンもありこれを輸送する貨車の

結果、二十七万トンと出

湯本六八四八〇(一二九)
綫八七一〇〇一六三)
小川郷一五〇〇(一〇)
赤井五三〇〇(一〇)
植田八七〇〇(一六)
二トント決していたが、九
月末の貯炭が約八萬トンもありこれを輸送する貨車の

性病科 古川三雄 矢吹大一郎
胃腸病科 小兒科

電話一九三・二五五
平市古銀治町縣社下
矢吹醫院

◆衛生店(A秀)

宴會…商談…御同伴に
明るく諍かな御座敷を御利用下さい

平文化劇場裏新道

電話1273番
(仕出し)

燕樂

皮膚病科 古川三雄 矢吹大一郎
胃腸病科 小兒科

電話一九三・二五五
平市古銀治町縣社下
矢吹醫院

◆衛生店(A秀)

宴會…商談…御同伴に
明るく諍かな御座敷を御利用下さい

平文化劇場裏新道

電話1273番
(仕出し)

燕樂

新鮮な
お魚を
あなたのが
チヨシとした考へで
五拾万の金が
つかめる

食
丸市屋
連絡先平市錦田六〇
元野地眼科醫院跡

伊藤秀郎

最新の技術
最古の店史
パンは平・五丁目
電二二三
丸市屋

パンは平・五丁目
電342
開花亭

外
外科一般
整形外科
性病科
皮膚科
肛門科

胃腸
内科
胃腸科
呼吸引器科
放射線科

胃腸
内科
胃腸科
呼吸引器科
放射線科